



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月4日

上場会社名 サンメッセ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 田中 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	10,498	11.1	21	52.0	173	34.6	144	138.3
2020年3月期第3四半期	11,811	6.3	13		128	64.4	60	11.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 544百万円 (111.7%) 2020年3月期第3四半期 257百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	9.34	
2020年3月期第3四半期	3.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	18,281	10,273	55.8
2020年3月期	18,786	9,819	51.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 10,205百万円 2020年3月期 9,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		3.00		3.00	6.00
2021年3月期		3.00			
2021年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,460	10.7	28	83.1	200	32.5	113	37.9	7.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	17,825,050 株	2020年3月期	17,825,050 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,328,162 株	2020年3月期	2,328,162 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	15,496,888 株	2020年3月期3Q	15,497,288 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症拡大の影響による企業収益の低下や雇用環境の悪化が続いており、極めて厳しい状況にあります。景気の先行きにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じながら、社会経済活動レベルの段階的引き上げや各種政策の効果等により持ち直しの動きがみられたものの、同感染症の感染再拡大に懸念が顕在化し、より一層不透明感が増す状態となっております。

印刷業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による個人消費や企業活動の停滞、情報媒体のデジタルシフトによるペーパーメディアの需要減少など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境下にあつて当社グループは、2019年度からInnovation for 100th anniversaryサンメッセ新・中長期経営のアクションプランを達成すべく、2035年の100周年を迎えることを意識した“当社のありたい姿”を追求し、その中期的位置づけである2025年に向けた90周年スローガン「Challenge for Change 2025 ～変革への挑戦～」を推進し、ペーパーレス化などの台頭をはじめとした外部環境の急激な変化に積極的な変革への対策を推進しております。当社の強みである「社内一貫生産による一社責任体制」を最大限活かし、コア事業である商業印刷における価値の基盤を堅持・伸長していくとともに、従来までの印刷に偏らぬ付加価値の高い提案を行うことで、新しいビジネスの創造や展開、成長事業への戦略的重点投資を行い、更なる事業成長と企業価値向上を実現できるよう努めてまいります。

なお、当社グループはこれまで、取引先や従業員等の安全を第一に、新型コロナウイルス感染防止を最優先に取り組み、事業への影響を最小限に抑えるべく必要な対応を行ってまいりました。主に営業部門の従業員を対象として時差出勤や在宅勤務を導入するなどの対策も進め、加えて、感染症の拡大による受注減少等に伴う業務量の減少やこれを機とした業務内容の見直しを進めることにより、従業員の計画的な休業等も取り入れるとともに、営業戦略の見直しやコスト削減など、損失を最小限に抑制するべく取り組んでまいりました。

また、休業期間中の給与を休業手当として全額支給し雇用調整助成金を受給しております。なお、当該休業手当等の人件費を特別損失に「新型コロナウイルス感染症による損失」の科目にて計上し、雇用調整助成金については特別利益に「助成金収入」の科目にて計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は104億98百万円（前年同期比11.1%減）、営業利益は21百万円（前年同期比52.0%増）、経常利益は1億73百万円（前年同期比34.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億44百万円（前年同期比138.3%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

①印刷事業

一般商業印刷物の売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大による個人消費や企業活動の停滞の影響等により、カタログや折込チラシなどの減少が続き75億34百万円（前年同期比12.3%減）となりました。また、包装印刷物の売上高は、前年とほぼ横ばいの19億75百万円（前年同期比0.9%増）、出版印刷物の売上高は8億93百万円（前年同期比7.6%減）、合計売上高は104億3百万円（前年同期比9.7%減）となり、営業利益は60百万円（前年同期比104.2%増）となりました。

②イベント事業

新型コロナウイルス感染症の再拡大に懸念が高まる中、受注状況は依然として厳しく、withコロナ対策などの対応による受注の確保や徹底したコストの見直しに努めましたが、売上高は1億4百万円（前年同期比66.2%減）となり、営業損失は41百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて5億36百万円減少して69億68百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が3億65百万円、電子記録債権が2億41百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて31百万円増加して113億12百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具が1億84百万円、繰延税金資産が2億11百万円それぞれ減少しましたが、投資有価証券が5億77百万円増加したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて7億90百万円減少して46億10百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億7百万円、未払法人税等が1億46百万円、賞与引当金が2億42百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億69百万円減少して33億97百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が1億23百万円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて4億54百万円増加して102億73百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が3億89百万円増加したこと等が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表(2020年10月29日付)いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,702,358	2,620,590
受取手形及び売掛金	3,325,435	2,959,678
電子記録債権	748,417	506,652
商品及び製品	76,623	96,526
仕掛品	443,755	471,569
原材料及び貯蔵品	116,955	116,952
その他	92,043	197,124
貸倒引当金	△388	△335
流動資産合計	7,505,201	6,968,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,967,452	1,888,816
機械装置及び運搬具(純額)	1,951,480	1,767,138
土地	3,283,192	3,283,192
建設仮勘定	-	4,675
その他(純額)	172,255	138,506
有形固定資産合計	7,374,381	7,082,328
無形固定資産	108,565	91,103
投資その他の資産		
投資有価証券	2,909,039	3,486,332
繰延税金資産	685,450	474,069
その他	214,652	189,728
貸倒引当金	△10,600	△10,600
投資その他の資産合計	3,798,542	4,139,529
固定資産合計	11,281,489	11,312,962
資産合計	18,786,690	18,281,722

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,739,483	1,431,889
電子記録債務	280,157	305,721
短期借入金	1,680,000	1,630,000
1年内償還予定の社債	-	50,000
1年内返済予定の長期借入金	-	50,000
未払法人税等	156,945	10,915
賞与引当金	414,500	172,324
その他	1,130,194	960,036
流動負債合計	5,401,280	4,610,887
固定負債		
社債	150,000	100,000
長期借入金	50,000	86,400
役員退職慰労引当金	425,799	302,417
退職給付に係る負債	2,878,463	2,866,598
その他	61,933	41,660
固定負債合計	3,566,196	3,397,076
負債合計	8,967,476	8,007,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,699,076	7,750,847
自己株式	△1,162,491	△1,162,491
株主資本合計	8,822,233	8,874,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	912,086	1,301,535
為替換算調整勘定	4,961	328
退職給付に係る調整累計額	16,290	30,016
その他の包括利益累計額合計	933,338	1,331,880
非支配株主持分	63,641	67,873
純資産合計	9,819,214	10,273,758
負債純資産合計	18,786,690	18,281,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	11,811,985	10,498,666
売上原価	9,386,305	8,342,655
売上総利益	2,425,679	2,156,011
販売費及び一般管理費	2,411,727	2,134,800
営業利益	13,951	21,211
営業外収益		
受取利息	820	1,554
受取配当金	66,967	61,790
不動産賃貸料	48,988	48,370
保険解約返戻金	19,441	49,552
その他	6,617	14,551
営業外収益合計	142,835	175,819
営業外費用		
支払利息	7,394	7,620
不動産賃貸費用	14,440	14,108
その他	6,118	1,929
営業外費用合計	27,954	23,659
経常利益	128,833	173,371
特別利益		
固定資産売却益	17	398
投資有価証券売却益	42,187	20,816
投資有価証券償還益	-	2,790
助成金収入	-	53,130
特別利益合計	42,205	77,134
特別損失		
固定資産売却損	39,617	4,726
固定資産廃棄損	5,342	31
新型コロナウイルス感染症による損失	-	40,063
その他	920	-
特別損失合計	45,879	44,822
税金等調整前四半期純利益	125,159	205,684
法人税、住民税及び事業税	49,544	12,889
法人税等調整額	8,640	41,552
法人税等合計	58,185	54,441
四半期純利益	66,974	151,242
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,224	6,490
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,750	144,752

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	66,974	151,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133,812	389,448
為替換算調整勘定	3,738	△9,856
退職給付に係る調整額	52,695	13,725
その他の包括利益合計	190,246	393,317
四半期包括利益	257,221	544,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249,015	543,293
非支配株主に係る四半期包括利益	8,205	1,266

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。